

## 2023年度事業計画書

### 1 事業実施の方針

昨年度、一昨年度はコロナで活動が制限され、推進活動やドナー登録会が十分に出来なかった。またそれでも財団嘱託職員が平日に献血ルームで活動していることで、愛知県内のドナー登録者数は1000人を超えることが出来ていたが、その財団嘱託職員も2022年度は不在であり、今年度は新規ドナー登録者数が大幅に減少することが予想される。社会が少しずつ動き始めている中で、当会としても十分な感染対策を講じながら積極的に活動を再開することが求められている。非血縁間骨髄移植を望む患者全てに骨髄提供者が見つかるよう、日本骨髄バンクのドナー登録数拡大に向けて愛知県内でのドナー登録推進活動・骨髄バンクへの理解を深めるための啓蒙活動を行うと共に、骨髄移植を含めた造血細胞移植等、高度先進医療を受ける患者や患者家族への支援活動・心のケア等の、患者を取り巻く環境設備を行う。特に、新しい生活様式に見合った活動を実施していく。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1)特定非営利活動に係る事業

##### ア ドナー登録活動

###### (ア) 事業内容

行政・関係団体・関係企業等の協力をいただいてドナー登録会を進める。  
一般にドナーの登録の呼びかけ、骨髄バンクの普及啓発活動を行う。

###### (イ) 実施予定日時

ドナー登録推進活動:2023年4月より2024年3月まで(年70回)

骨髄バンク普及啓発活動:不定期 年130回

###### (ウ) 実施予定場所

愛知県内・名古屋市内の保健所、区役所、スーパーマーケット県内の自治体、市役所等々  
各地イベント、市民際等でのブース出展、講演会等での普及啓発活動

###### (エ) 従事者の予定人数

会員が1～3名ほど

###### (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

一般市民全般

###### (カ) 支出見込み額

ドナー登録推進活動 595,000円

1回:8,500円(広報ティッシュ代4,000円、交通費1人500円、弁当代1人500円、その他諸経費3,500円) 70回

普及啓発活動 1,105,000円

1回:8,500円(広報ティッシュ代4,000円、交通費1人500円、弁当代1人500円、その他諸経費3,500円) 130回

##### イ 患者支援事業

###### (ア) 事業内容

血液疾患患者・家族への生活面、精神面の支援、患者会の運営、  
患者相談会の開催等

###### (イ) 実施予定日時

患者会 : 年2回(4月、11月)

患者相談 : 適宜

電話相談 : 適宜

各種講演会、勉強会参加

###### (ウ) 活動場所

患者会 : 喫茶店、公共施設会議室等

患者相談 : 基幹病院での血液病棟、事務所等

電話相談 : 事務所

各種講演会、勉強会参 : 開催会場

###### (エ) 従事者の予定人数

会員2～3名

###### (オ) 支出見込み額 335,000円

患者会 : お茶代、会場代等 20,000円

患者相談 : 交通費等 15,000円

電話相談 : 事務所

各種講演会、勉強会参 : 交通費・参加費等 100,000円

通信費等諸経費 200,000円

ウ 広報誌発行事業

(ア) 事業内容

登録会のお知らせ及び報告、骨髄バンクの現状報告、ドナーの意見、患者さんの声の掲載等によりドナー登録の推進及び骨髄バンクへの理解を深めるための啓蒙活動を行う。

(イ) 実施予定日時

2023年4月より2024年3月まで(年4回)

(ウ) 実施場所

法人事務所

(エ) 従事者の予定人数

会員3~4名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

血液疾患等の患者、一般市民

(カ) 支出見込み額

印刷代、郵送費等  $130,000円 \times 4回 = 520,000円$